

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策		豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	くらし安全安心課
	施策		居住環境の整備		電話番号	087-839-2555
	基本事業		空き家対策の推進		事業実施主体	市
	事務事業		空き家等対策事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	市民が安全で安心して暮らせる良好な住環境の整備を図るため、空き家等の除却に対する支援や空き家の利活用を促進するなど、総合的かつ計画的な空き家対策を実施する。				
5年度概要	老朽危険空き家対策事業（除却支援49件、緊急安全措置） 空き家活用補助事業（空き家バンク改修10件+家財処分10件） 空き家等対策協議会、旅費その他事務費 空き家等マッチング事業、チラシ作製 空き家等対策計画				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	5-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）

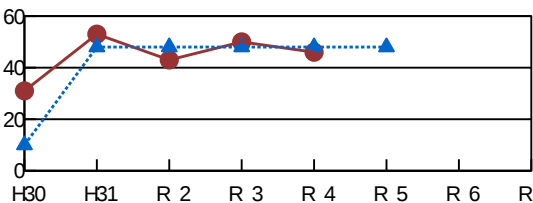
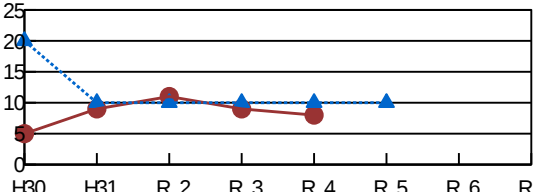
【事業の目的】

対象（何を）	市内に存在する空き家等及びその所有者等
意図（どのような状態にしたいか）	空き家の適切な管理を図ることにより、市民が安全で安心に暮らせるまちづくりの推進を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
空家に関する相談件数	件	319	393	345	250	250

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	老朽危険空家除却支援件数	件	目標値	48	48	48	48	48
			実績値	43	50	46		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 老朽危険空き家の除却について、補助制度を活用し46件の除却を行った。	(目標達成度)						(達成度) 95.8%
				33点				
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	空家改修支援件数	件	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	11	9	8		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 空き家改修について、補助制度を活用し8件の改修を行った。	(目標達成度)						(達成度) 80.0%
				28点				

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	43,937	46,020	59,182	60,068
（事業費）	〔円〕	28,973	30,920	44,214	37,616
（職員人件費）	〔円〕	14,964	15,100	14,968	22,452

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	拡充
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
空き家の除却に対する支援や空き家の利活用を推進するなど、総合的な空き家対策を実施しているが、特定空き家等を含め放置された空き家については、所有者の死後、相続が適切に行われず、関係人等の調査が複雑化するほか、所有者意識の軽薄化にも繋がっており、相続登記の促進が益々課題となっている。空き家対策は、市民が安全で安心して暮らせる住環境整備を図る上で、喫緊の課題であるため、今後においては、それらの課題の解消に向け、新たに事業を拡充し推進する。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
空き家対策は、市民が安全で安心して暮らせる住環境整備を図る上で、喫緊の課題であるため、引き続き老朽危険空き家対策に取り組むとともに、空き家の利活用に向けた新たな仕組みづくりを検討する。			